

地対協コーナー

今号は、5月に開催した委員会等の報告をお届けします。令和5年度の地対協は、20委員会5WGで活動を行う予定です。今年度より新設した「かかりつけ医機能検討専門委員会」では、「かかりつけ医機能」がさらに発揮されるための取り組みの検討、地域において不足している機能の充足に向けた検討等を行うこととしております。

皆さまのご要望やご意見などがございましたら、遠慮なく、事務局までお寄せください。また、過去の各委員会活動などは、地対協ホームページ (<https://www.citaikyo.jp/>)へ掲載していますので、アクセスをお待ちしております。

○医療情報活用推進専門委員会 (肺がん検診・遠隔読影システムWG)

日時：令和5年5月29日(月)19時00分

場所：Web開催

(広島県医師会館 3階 305会議室)

WG長：服部 登

市町が実施する肺がん個別検診の遠隔読影システムの構築に向け、事務局より、第1回WG(令和4年12月14日(水))を踏まえた現在のスキーム案、市町肺がん個別検診実態把握アンケートの結果、廿日市市及び大竹市への個別医療機関アンケートの結果、HMネットの運用イメージについて報告があったのち、二次読影スキームについて、協議を行った。

1. 第1回WGを踏まえた現在のスキーム(案)について

第1回WGで提示したスキーム案からの変更点について報告した。大きく2点あり、二次読影については集合形式が難しいため、自院等からの遠隔実施とし、読影方法については地区ごとに任意のペアでの実施とした。また、レフリー(三次読影、AI)については、あれば理想的であるが、導入については検討が必要である。

2. 市町肺がん個別検診実態把握アンケートの結果について

肺がん個別検診を実施している市町へ二次読影スキームのニーズの実態調査を目的としたアンケートを実施した。結果として、肺がん個別検診を実施している市町では二次読影スキームのニーズは低かった。二次読影は全市町で個別検診でも実施することとなっていたが、方法については医療機関に一任しており、実態は把握

されていない状況であった。また、肺がん個別検診を実施していない市町では二次読影体制を確保できないという理由が多いため、遠隔読影システムが構築された場合はニーズがあると想定される。

3. 廿日市市及び大竹市への個別医療機関アンケートの結果について

第1回WG後、廿日市市及び大竹市の医療機関へ肺がん個別検診の受託意向等を調査する目的でアンケートを実施した。なお、受託できると回答した医師には、二次読影医として務めてもらうことを前提としている。廿日市市では48医療機関から回答があり、個別検診を受託できると回答があったのは6医療機関(HMネット導入済)であった。デジタル化されていても受託医療機関数が少ないのは、二次読影医を務めるということ自体に参入の障壁があるのではないかと考察している。また、大竹市の回答にはHMネットの操作が難しいという意見もあった。

4. HMネットの運用イメージについて

医療介護政策課より、HMネットのファイル開示・相談システムを利用した二次読影イメージについて説明があった。廿日市市ではこのシステムをカスタマイズした「胃内視鏡検診システム」を利用しており、依頼先をJA広島総合病院に限定し、胃内視鏡検診用に入力するコメントが準備されているなどの違いがある。

5. 二次読影スキームについて

受託医療機関の負担が少ない形での二次読影スキームを構築するにあたって、二次読影医を誰が務めるのかを軸として、事務局から示す3案について、それぞれAI・レフリーの要否、HMネットの改修要否、メリット・デメリット

を含めた説明があった。

意見交換では、提示のあったスキーム案のうち、「地区の集団健診受託健診機関で実施」が最も負担が少ないとの意見が多くあった。そのほか、委員から「読影に支払われる対価や、協力する読影医のモチベーションも必要である」「1カ所の受託医療機関であれば胃がん検診と同じでHMネットに対応しやすい」「受託医療機関が複数の場合はHMネットの改修が必要」「AIやレフリーについては、結果を覆すのが困難で

あり、導入は難しい」「読影の難しさやリスクが高いため、参画する医師が少ないのではないか」などの意見があった。

服部WG長からは「スキーム案をベースに、廿日市市、大竹市で集団健診を実施している医療機関へ読影を依頼する。データのやり取りをネットワークで行うにはHMネットであるが、肺がん検診用にシステムの改修が必要なため、コスト面も含め検討していく」との意見があった。

県地对協からの提供資料について

県地对協では以下の県内共通クリティカルパス、パンフレット、マニュアル等を作成しています。ご入り用の際は下記事務局までご連絡ください。

【地域連携クリティカルパス】

- 乳がん患者さんのための「わたしの手帳Ver.7」
- 肺がん術後患者用「わたしの手帳Ver.3」
- 心筋梗塞・心不全 手帳 地域連携パス
- 心筋梗塞・心不全手帳の使い方 ご本人・ご家族用
- 前立腺がん 手帳 地域連携パス
- 甲状腺がん 手帳 地域連携パス
- 大腸がん 手帳 地域連携パス
- 大腸がん内視鏡治療後患者用手帳
- 胃がん 手帳 地域連携パス
- 胃がん内視鏡治療後患者用手帳

【パンフレット・マニュアル】

- ACPの手引き 「豊かな人生とともに…」

【事務局】 広島県医師会地域医療課 電話：082-568-1511 Eメール：citaikyo@hiroshima.med.or.jp



乳がん患者さんのための「わたしの手帳Ver.7」



肺がん術後患者用「わたしの手帳Ver.3」



心筋梗塞・心不全手帳 地域連携パス



心筋梗塞・心不全手帳の使い方 ご本人・ご家族用



前立腺がん手帳 地域連携パス



甲状腺がん手帳 地域連携パス



大腸がん手帳 地域連携パス



大腸がん内視鏡治療後患者用手帳



胃がん手帳 地域連携パス



胃がん内視鏡治療後患者用手帳



ACPの手引き 豊かな人生とともに

など

※一部ホームページにて公開中

広島県 地对協 検索